



デジタルサイネージ

クイックスタートガイド

法的情報

このドキュメントについて

- この文書には、製品の使用および管理に関する説明が含まれています。以下に記載されている写真、図、画像、およびその他の情報は、説明および解説のみを目的としています。
- 本ドキュメントに記載されている情報は、ファームウェアのアップデートなどの理由により、予告なく変更される場合があります。最新バージョンのドキュメントは、Hikvision のウェブサイト (<https://www.hikvision.com>) をご覧ください。別段の合意がない限り、Hangzhou Hikvision Digital Technology Co., Ltd. またはその関連会社 (以下「Hikvision」) は、明示的または黙示的を問わず、いかなる保証も行いません。
- このドキュメントは、製品サポートの専門知識を有する専門家の指導と支援を受けてご使用ください。

この製品について

この製品は、購入された国または地域でのみアフターサービスサポートを受けることができます。

知的財産権に関する承認

- Hikvision は、本ドキュメントに記載された製品に組み込まれた技術に関する著作権および/または特許権を保有しています。これには、第三者から取得したライセンスが含まれる場合があります。
- 本文書の一部（テキスト、画像、グラフィックなど）は、Hikvision に帰属します。本文書のいかなる部分も、書面による許可なく、その全部または一部を、いかなる手段によっても、抜粋、複製、翻訳、または改変することはできません。
- **HIKVISION** およびその他のヒクビジョンの商標およびロゴは、各管轄区域においてヒクビジョンの財産です。
- その他の商標およびロゴは、それぞれ該当する所有者の財産です。
-  HDMI および HDMI High-Definition Multimedia Interface、および HDMI ロゴは、米国およびその他の国における HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。

法的免責事項

- 適用される法律で許される最大限の範囲において、本文書および本文書で説明される製品（ハードウェア、ソフトウェア、ファームウェアを含む）は、「現状有姿」かつ「一切の欠陥およびエラーを含む」状態で提供されます。**HIKVISION** は、商品性、満足のいく品質、特定の目的への適合性を含むがこれらに限定されない、明示的または黙示的な保証は一切行いません。本製品の使用は、お客様ご自身の責任において行ってください。いかなる場合においても、**HIKVISION** は、事業利益の損失、事業の中断、データの損失、システムの破損、または文書の損失を含むがこれらに限定されない、特別、結果的、偶発的、または間接的な損害について、お客様に対して一切の責任を負いません。システムの破損、または文書の損失を含む損害について、契約違反、不法行為（過失を含む）、製品責任、またはその他の理由に基づくものであっても、製品の使用に関連して生じた場合であっても、**HIKVISION** は一切の責任を負いません。
- お客様は、インターネットの性質上、セキュリティ上のリスクが内在していることを認識し、

HIKVISION は、サイバー攻撃、ハッカーの攻撃、ウイルス感染、またはその他のインターネットセキュリティリスクに起因する異常な動作、プライバシーの漏洩、またはその他の損害について、一切の責任を負いません。ただし、HIKVISION は、必要に応じて、タイムリーな技術サポートを提供します。

- お客様は、本製品を適用されるすべての法律に準拠して使用することに同意し、その使用が適用される法律に準拠していることを確保する責任はお客様にのみあります。特に、お客様は、パブリシティ権、知的財産権、データ保護およびその他のプライバシー権を含むがこれらに限定されない、第三者の権利を侵害しない方法で本製品を使用することについて責任を負います。お客様は、大量破壊兵器の開発または製造、化学兵器または生物兵器の開発または製造、核爆発または安全でない核燃料サイクルに関連するいかなる活動、または人権侵害を支援する目的での使用を含みます。
- 本文書と適用法との間に矛盾がある場合は、適用法が優先するものとします。

©杭州 Hikvision デジタルテクノロジー株式会社。著作権所有。

適用モデル

本マニュアルはデジタルサイネージに適用されます。

記号の規約

本ドキュメントに記載されている記号は、以下のとおり定義されます。

記号	説明
 Note	本文の重要なポイントを強調または補足するための追加情報を提供します。
 Caution	危険な状況を示し、回避しない場合、機器の損傷、データ損失、性能の低下、または予期しない結果を引き起こす可能性があります。
 Danger	回避しないと、死亡または重傷につながる危険性の高い危険を示します。

安全に関する注意事項

ご使用前に、すべての安全に関する情報をよくお読みください。

- 本製品をご使用になる場合は、お住まいの国および地域の電気安全に関する規制を厳守してください。
- 本器は、水滴や水しぶきがかからない場所に設置し、花瓶などの液体を入れた容器を本器の上に置かないでください。
- 山岳地帯、鉄塔、森林など特殊な条件下では、装置の入力端子にサージプロテクターを装着してください。
- ソケットアウトレットは装置の近くに設置し、容易にアクセスできる位置に配置してください。
- 電源を切った後も電気は残っている場合がありますので、裸の部品（インレットの金属接点など）には触れないで、少なくとも5分間は待ってください。
- +このマークは、直流を使用するまたは生成する装置の正極を、-このマークは、直流を使用するまたは生成する装置の負極を
直流を発生させる装置の負の端子（または端子）
- ろうそくなどの裸火を本器に近づけないでください。
- 換気口を新聞紙、テーブルクロス、カーテンなどの物品で覆って換気を妨げないでください。装置をベッド、ソファ、ラグ、または類似の表面の上に置かないでください。
- 電源アダプタが付属していない場合は、電源アダプタまたはその他の電源が「制限付き電源」に準拠していることを確認してください。電源の出力パラメータについては、製品のラベルを参照してください。
- クイックスタートガイドの指示に従ってデバイスをインストールしてください。

- 怪我を防ぐため、このデバイスは、設置説明書に従って設置面にしっかりと固定してください。
 - 装置を不安定な場所に置かないでください。装置が落下し、重大な人身事故や死亡事故を引き起こす可能性があります。
 - 追加の力は、装置の重量の3倍以上、かつ50以上とする。
- N. 装置および関連する取り付け手段は、設置中にしっかりと固定されている必要があります。
- 設置後、装置（関連する取り付けプレートを含む）は損傷を受けてはならない。
 - テレビセットの製造元が推奨するキャビネット、スタンド、または取り付け方法を使用してください。
 - テレビセットを安全に支えることができる家具を使用してください。
 - テレビは、必ず支持家具の端からはみ出さないようにしてください。
 - テレビに接続されているコードやケーブルは、つまずいたり、引っ張られたり、つかまれたりしないように必ず配線してください。
 - テレビを不安定な場所に置かないでください。
 - テレビを高い家具（例えば、キャビネットや本棚など）の上に置く場合は、家具とテレビの両方を適切な支持物に固定してください。
 - テレビと支持家具の間に布やその他の素材が挟まらないようにしてください。
 - 絶対に、子どもが登りたくなるようなおもちゃやリモコンなど、危険な物をテレビの上やテレビが置かれている家具の上などに置かないでください。
 - 鋭利な部分や角に触れないでください。
 - 注意：ブラケットが当社の特定の機器モデル用に設計されている場合は、対応する機器のみに使用してください。他の機器に使用すると、不安定になり、怪我の原因となることがあります。詳細については、データシートをご覧ください。
 - 注意：本製品を当社の特定のブラケットで取り付ける必要がある場合は、対応するブラケットのみを使用してください。他の製品（カート、スタンド、キャリアなど）を使用すると、不安定になり、怪我の原因となることがあります。ブラケットの型式の詳細については、本製品のデータシートをご覧ください。
 - 音声再生機能付きデバイスについては、聴覚障害を防ぐため、大音量で長時間聴かないでください。
 - インターフェースは機種によって異なります。詳細については、製品データシートをご参照ください。
 - 配線、設置、分解を行う前に、電源が切れていることを確認してください。
 - 本製品から煙、異臭、異音が発生した場合は、直ちに電源を切り、電源コードをコンセントから抜き、サービスセンターにご連絡ください。

目次

第1章 概要	1
第2章 操作とメンテナンスの注意事項	2
2.1電源ケーブルの使用	2
2.2清掃とメンテナンス	3
第3章 設置準備	4
3.1設置時の注意事項	4
3.2梱包明細書	4
3.3リモコン	5
第4章 インストール	6
4.1インストール説明	6
4.2取り付け	6
第5章 起動とシャットダウン	8
5.1デバイスの起動	8
5.2シャットダウン	8
第6章 デバイス操作	9

第1章 概要

デジタルサイネージ（以下、「本装置」といいます）は、ベゼルが狭く、スリムな本体、超薄型の背面シェルデザインを特徴とする 4 辺が等しい正方形の形状です。シンプルな配線ガイド溝により、電源ケーブルと信号ケーブルを適切に配線、管理することができます。

デジタルサイネージは、横向きと縦向きを自由に切り替えられ、複数のウィンドウで画像やビデオを同時に再生することができます。500～700 nit の高輝度、高防曇性の業務用ディスプレイ画面は、明るい環境でもコンテンツを鮮明に表示し、スマート広告やインテリジェントプロモーションに広く使用されています。

主要な機能

- 超狭額縁、均一な額縁デザイン。
- 超薄型バックシェルデザインにワイヤーガイド溝を搭載。
- より詳細な画像表現を実現する 4K HD 画質。
- 飽和した高色域、クリアで広い視野角。

第2章 操作とメンテナンス 注意事項

本製品の液晶パネルは、高精度技術により製造されています。しかし、画面上に常に点灯している、または消えない小さな点、あるいは側面から見たときに色や明るさが不均一に見える場合があります。ただし、上記の現象はLCDディスプレイでは一般的な現象であり、故障ではありません。これらの現象はデバイスの性能に影響を及ぼしません。

- 当社では、第三者の操作による故障やその他の不具合・損傷については一切の責任を負いません。
- 火災や損傷の危険があるため、ほこり、高湿度、油や蒸気が接触する環境では使用しないでください。
- 直射日光や強い光源の近くには置かないでください。
- 他の強い放射線を発生する機器の近くに置かないでください。
- 本機を雨や湿気の多い環境に置かないでください。
- 装置を不安定または安全でない表面に置かないでください。強い衝撃、振動、または振動を避けてください。
- 火災の危険を避けるため、加熱装置や高温の場所の近くで装置を操作しないでください。
- 低温環境から高温環境へ本機を移動した後
環境では、すぐに電源を入れないで、結露が蒸発するまでお待ちください。
- デバイス内にいかなる物体も挿入しないでください。
- 装置の上に重い物を置かないでください。
- 本製品および付属品は、予告なく変更される場合があります。
- ディスプレイは落下や衝撃に弱い壊れやすい材質を使用しています。取り扱いには十分ご注意ください。
- デバッグや操作中に不適切な操作を行うと、デバイスが損傷する可能性があります。
- 硬いもので本機を傷つけたり、叩いたりしないでください。動作中に電源のオン/オフを頻繁に繰り返すと、故障の原因となります。
- 本体から煙、異臭、異音が発生した場合は、直ちに電源を切り、電源コードをコンセントから抜き、サービスセンターにご連絡ください。

2.1電源ケーブルの使用

- 電源ケーブルが損傷または故障した場合は、サービスセンターにご連絡ください。電源が正しく接地されており、本体の銘板に記載されている要件を満たしていることを確認してください。
- 本機を雨や湿気の多い環境に置かないでください。雷雨のときは、電源プラグとアンテナを抜き取ってください。

- 長期間使用しない場合。本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 電源を切った後、短時間放電が続く場合があります。電源を切ってから2分ほど待ってから、本機の実行を行ってください。
- 本器に付属の電源ケーブルのみを使用してください。同じ仕様の電源ケーブルを購入する場合は、弊社認定の販売店にお問い合わせください。
- 電源が接地されていることを確認してください。
- 電源プラグやコンセントにはほこりや金属片が付着しないようにしてください。
- ケーブルをいかなる形でも改造しないでください。
- ケーブルの上に重い物を置かないでください。
- ケーブルを熱源から離して保管してください。
- ケーブルを引っ張って電源プラグを抜かないでください。
- 電源ケーブルを物理的または機械的な損傷から保護してください。
- このケーブルはインタラクティブディスプレイ専用です。他の機器には使用しないでください。

2.2 清掃とメンテナンス

- 後部のシェルにある穴は放熱用です。後部のシェルに液体をかけても噴射してもいけません。また、清掃時に湿った布を使用しないでください。
- 清掃する前に電源プラグを抜き、電源プラグが本体から完全に外れていることを確認してください。
- 画面に高輝度の画像を長時間表示しないでください。
- デバイスを清掃する際は、乾いた柔らかいほこりのない布を使用してください。
- 内部清掃が必要な場合は、サービスセンターまでご連絡ください。
- 適切なメンテナンスにより、一部の初期段階の故障を防止できます。
- 定期的に清掃することで、デバイスを新品同様の状態で保つことができます。
- 水、スプレー式クリーナー、または工業用化学薬品で装置を清掃しないでください。異物が入らないようご注意ください。
- 装置のメンテナンスは、資格を有するサービス担当者にご連絡ください。装置が損傷した場合は、当社までご連絡ください。無断でのメンテナンスは行わないでください。

第3章 設置前の準備

3.1 設置時の注意事項

- 最適な性能を発揮するため、設置前に装置の画面と背面を清掃してください。
- 安全のため、壁取り付け用金具や台座は、必ず弊社指定のものをご使用ください。
- 壁への取り付けは、専門のスタッフにご依頼ください。
- 取り付け前にアクセサリを確認してください。不足がある場合は、販売店にご連絡ください。
- 装置を過度に締め付けしないでください。そうすると画面が歪む可能性があります。
- 本機は耐荷重のある壁に取り付けてください。
- 本機を安定した場所に置いたり、壁にしっかりと固定してください。
- 電源接続が容易な、AC 電源コンセントの近くに取り付けてください。信号の干渉を防ぐため、他の機器と同じアースケーブルを使用してください。
- 機械的な振動源の近くに装置を設置しないでください。
- 昆虫が容易に侵入できる環境に本機を設置しないでください。
- エアコンの吹き出し口に直接向けて置かないでください。結露を防ぐためです。
- 強い電磁場内に装置を置かないでください。無線干渉を避けるためです。

3.2 梱包内容

Table 3-1 梱包内容

品名	数量	品名	数量
デジタルサイネージ	1	リモコン	1
ウォールマウントブラケット	1	規制の遵守および安全に関する情報	1
ブラケットの取り付け説明	1	クイックスタートガイド	1
ブラケットねじセット	1	エナジーステッカー	1
AC電源ケーブル	1	ニクロムロゴ	1
RS232シリアルケーブル	1	/	/

Note

デバイスを設置する前に、デジタルサイネージおよびアクセサリをご確認ください。部品に破損や欠品がある場合は、お近くの販売代理店までお問い合わせください。

3.3 リモコン

マウスを接続して操作するほか、赤外線リモコンも使用できます。操作方法は以下の画像をご覧ください。

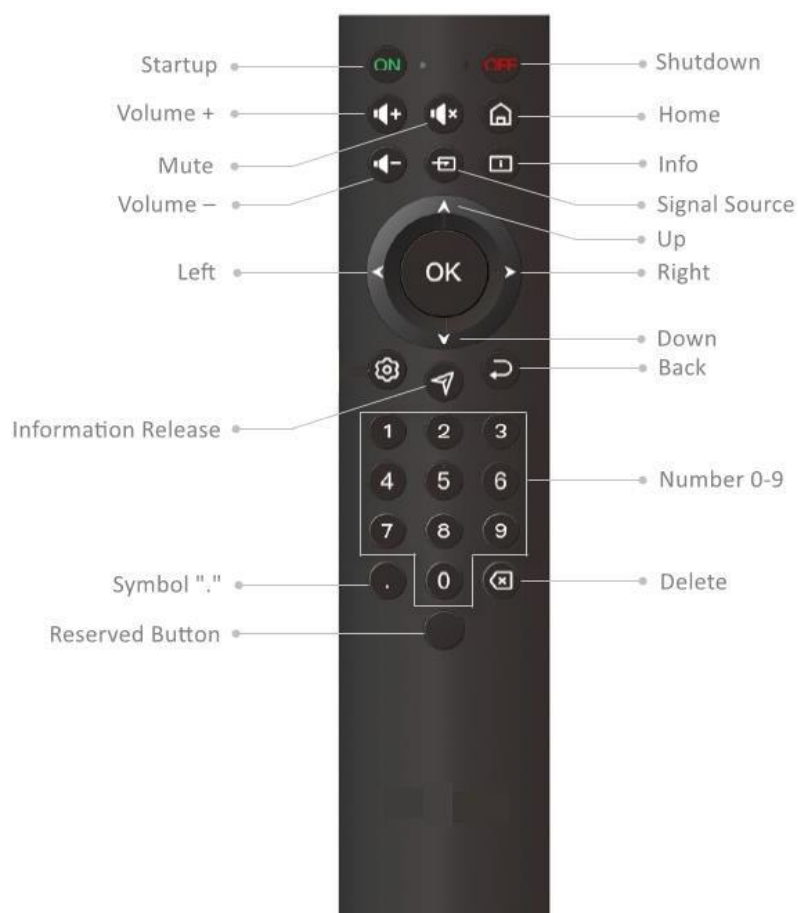


Figure 3-1 リモコン

Note

リモコンはバージョンによって異なる場合があります。実際の状況をご確認ください。

第4章 インストール

4.1 設置説明

- 設置作業中は、壁掛けブラケットを壁から 30 mm の距離を保ってください。
- ウォールマウントブラケットの最大耐荷重は 40 kg です。
- 取り付け作業には、少なくとも2名の専門技術者が必要です。

4.2 取り付け

本製品は、以下の図のように壁に取り付けて設置することができます。

手順

Step 1 本体の背面にある絞穴に合わせて M6 ネジ 4 本を選び、2 つの垂直ブラケットを背面に固定します。

Note

- 2 つの垂直ブラケットが同じ高さに固定されていることを確認してください。
- 2 つの垂直ブラケットの方向が正しいことを確認してください。

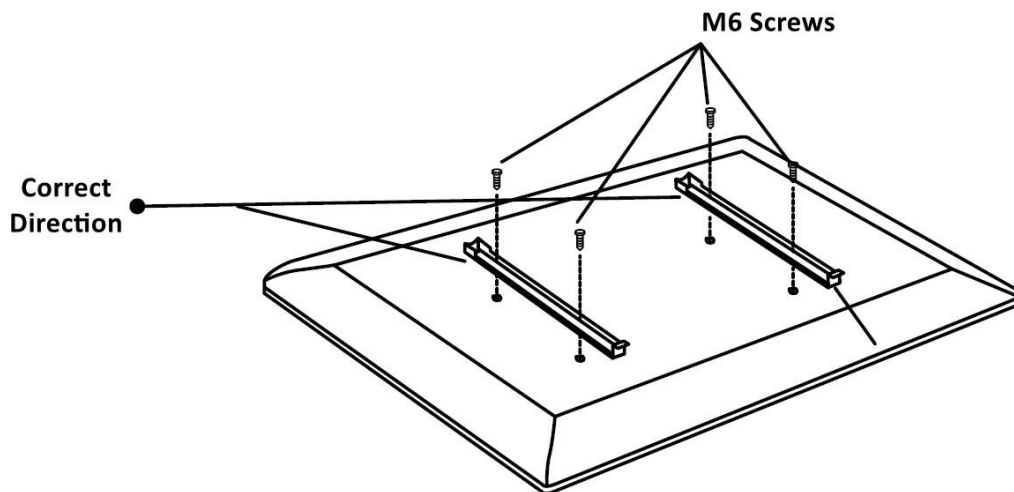


Figure 4-1 垂直ブラケットの固定

Step 2 4本のネジとボルトで背面パネルを壁に固定します。必要に応じて、ネジを固定するための穴を開けます。背面パネルを水平位置に調整します。

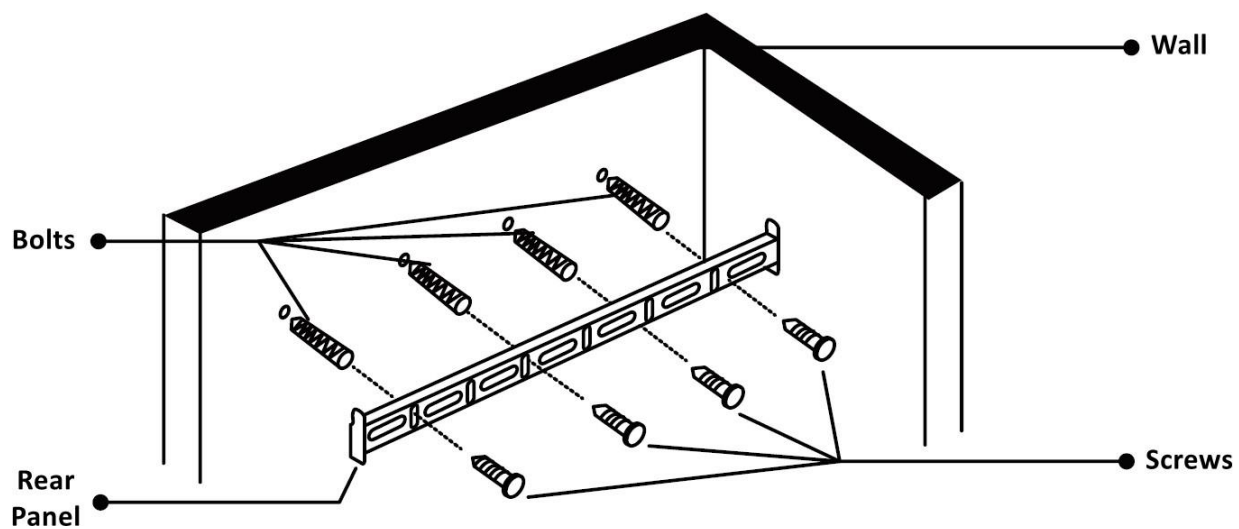


Figure 4-2 背面パネルの固定

Step 3 2つの垂直ブラケット (①) を背面パネルに掛けます。垂直ブラケットのネジ (②) を固定して、取り付けを完了します。

Note

- 取り付け完了後、すべてのケーブルを整理してください。
- 装置の吊り下げには、少なくとも2名の専門技術者が必要です。

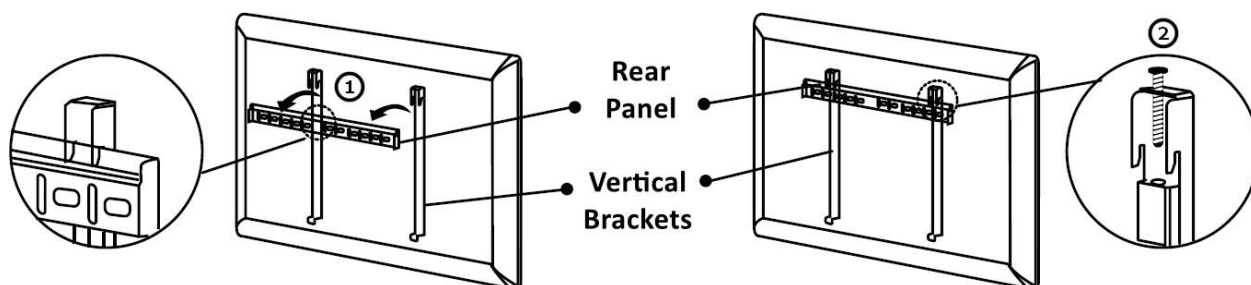


Figure 4-3 装置の取り付け

第5章 起動とシャットダウン

5.1 デバイスの起動

電源に接続すると、自動的に起動します。

5.2 シャットダウン

電源を直接切断するか、リモコンの電源ボタンを長押しして、デバイスの電源をシャットダウンすることができます。



電源を抜き、リモコンの電源ボタンを押しても、電源は完全にオフにはなりません。 をクリックして、デバイスの起動を行うことができます。



第6章 デバイス操作

QRコードをスキャンして、デバイスの操作詳細を確認できます。



Figure 6-1 ユーザーマニュアル QRコード



遠くを見渡し、さらに遠くへ